



こんにちは

日本共産党市会議員

<議会報告>

玉本なるみ

です

連絡先：日本共産党北地区委員会

☎075 - 432 - 3261

2018年1月①号

新しい年となりました。今年4月は知事選挙があり、安倍政権が憲法九条の改憲問題や介護保険料の値上げなど社会保障の改悪も計画されています。

全国で、最も議席数の多い京都市会議員団18人が力を合わせ、全力を挙げて市民の命と暮らしを守る立場で頑張ります。

どうぞ、よろしくお祈りします。

2018年1月



北区の恒例新春宣伝 今宮神社前と上賀茂神社前の二ヶ所で宣伝しました。今年4月の京都府知事選挙の年であり、民主府政の会としての宣伝です。

市民と野党の共闘が広がる中、京都から新しい政治を市民との共闘でさらに前に進めようと訴えました。地域の後援会の方々もたくさん参加していただき、にぎやかな宣伝となりました。



今宮神社前で宣伝。右から玉本市議、井坂市議、こくた衆議院議員、浜田府会議員、民主府政代表、倉林明子参議院議員

消防分団の皆さん、いつもありがとうございます

毎年年末は年末特別警戒されている北区内の消防分団を井坂市会議員と浜田府会議員と、激励に回ります。日本共産党の消防関係の質疑の報告と倉林明子参議院議員の国会での違法民泊の取り締まり強化についての報告をもって、伺いました。

2017年は北区は火災過去最高数の30件になってしまい、火災の話や高齢者の一人暮らしの課題、民泊の問題や北消防署移転問題など、各分団の皆さんと話が弾みました。「**日本共産党市会議員団は、老朽化している北消防署の建て替えは必要と考えている。しかし、北区は公園面積が市民一人当たりで市内で2番目に狭いことから、公園を削ることは問題であり、何よりも多くの市民が別の場所で建て替えをと願っていることから、大宮交通公園への移転は賛成できない**」と改めてお話ししました。写真は紫竹分団の方が作成された「**消化器ガール**」のかぶりもので、京都新聞にも掲載されました。着てみてと言われての写真です。皆さん、いろいろ工夫をされ、防災活動に取り組んでいただいています。



写真が紫竹分団の方が作成された「**消化器ガール**」のかぶりもので、京都新聞にも掲載されました。着てみてと言われての写真です。皆さん、いろいろ工夫をされ、防災活動に取り組んでいただいています。



写真はLDAのニュース

今、LDA・KYOTO

知り合いの研究者では、大学大学院と借りて、なんと**1600万円**の返済が必要の方もおられるとのこと、しかし、働き先が決まっていないとのこと・・・。

社会に出る時に、数百万円も背中に背負っているしんどさを思うと胸が締め付けられる思いです。

不安だと相談が来ると・・・。

そして、何より驚いたのが、お話を伺った先生自身も大学院時代は奨学金を借りていて、なんと**600万円**返しているとのこと。

先日、大学で准教授をされている方とお話する機会がありました。学生の中には学費が高くて、やむを得ず退学する子が時々あるとのこと。バイトもしているが、なかなか休めず、勉強が思うようにできない悩みも多く聞くとのことです。奨学金も多くの学生が借りているが、返せるかどうか不安だと相談が来ると・・・。

やっぱり大変、高学費

アンテナ

